

第 5 章	選挙政党	名前:	日 付	No.02

[問題 1]

次の文の①、②に適語を入れよ。

今日の選挙は、大きく分けると、1 区から 1 名を選出する(①)制と、政党の名前を書いて投票を行い、政党の得票率に応じて議席を配分する(②)制の 2 つがある。

[解答欄]

①小選挙区	②比例代表
-------	-------

[解説]

今日、世界各国で行われている選挙は、小選挙区制と比例代表制が中心であるが、そのほかに大選挙区制もある。

(各選挙区制の内容)

比例代表制	政党名を書いて投票し、得票率に応じて各政党に議席を配分する。
小選挙区制	1 選挙区から 1 名を選ぶ。
大選挙区制	1 選挙区から 2 名以上を選ぶ。

[問題 2]

次の①、②の各文は、右の選挙制度の図の①、②について述べたものです。

この①、②にあてはまる語句を書きなさい。

- ① 1 つの選挙区から最も多くの票を獲得した 1 人を代表者として選出する。
- ② 政党に投票して、政党の得票率に応じて議席を配分し、政党内で当選者を決める。

[解答欄]

①小選挙区制	②比例代表制
--------	--------



[問題 3]

選挙制度には、①小選挙区制、②大選挙区制、③比例代表制の 3 つがある。それぞれの選挙制度を簡単に説明せよ。

[解答欄]

①1 つの選挙区から 1 人を選出する。
②1 つの選挙区から 2 人以上を選出する。
③政党に投票して、政党の得票率に応じて議席を配分する。

[問題 4]

次の選挙制度をそれぞれ何というか。

- ① 1つの選挙区で1人の代表者を選ぶ制度。
- ② 政党に投票して、政党の得票率に応じて議席を配分する制度。
- ③ 現在の衆議院議員選挙でとられている選挙制度。

[解答欄]

①小選挙区制	②比例代表制	③小選挙区比例代表並立制
--------	--------	--------------

[解説]

衆議院	小選挙区制	定数 295(2012 年の法律改正により 300→295 に)
	比例代表制	定数 180、11 ブロック
参議院	選挙区	定数 146、47 選挙区(都道府県ごとの選挙区)
	比例代表制	定数 96、全国を 1 ブロック

衆議院の選挙区を、小選挙区比例代表並立制という。

[問題 5]

右の図を見て、次の各問いに答えなさい。

- (1) 図 1 のしくみで選挙が行われたとき、当選するのは、どの政党の候補者か。A～C から 1 つ選び、記号を書きなさい。
- (2) 図 2 のしくみでは、各政党に対する議席の割りあては、何に比例して行われるか、書きなさい。
- (3) 図 1 と図 2 のしくみを並立して行っている選挙を、次から選びなさい。

[参議院議員選挙 衆議院議員選挙
地方議会議員選挙 知事選挙]

[解答欄]

(1) A	(2) 得票数	(3) 衆議院議員選挙
-------	---------	-------------

選挙制度の比較

図 1 候補者に対して投票が行われ、一つの選挙区から1名の代表者を選出。

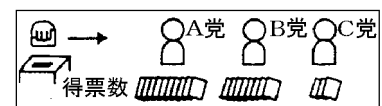
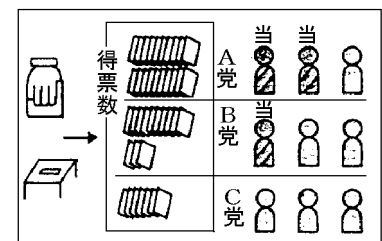


図2 投票は政党に対して行われ、政党に議席数が割り当てられる。



[問題 6]

小選挙区制の特徴として、正しいものを次のア～エの中から 1 つ選べ

- ア 小さな政党の候補者が、選出されやすくなる。
- イ 小さな政党の候補者が、選出されにくくなる。
- ウ 同じ政党の候補者どうしが、争うことが多くなる。
- エ 落選者に投票された死票が少なくてすむ。

[解答欄]

イ

[解説]

(各選挙区制の長所と短所)

	長 所	短 所
小選挙区制	政局が安定する(大政党が有利)。 選挙費用が少なくてすむ。 候補者をよく知ることができる。	死票が出て少数意見を反映しにくい。 小政党にとって不利になる。
比例代表制	国民のいろんな意見が反映される。 死票が少ない。	多党化によって政局の不安定化をまねく。 支持する候補者に投票できない。

1 選挙区から 1 名を選ぶのが小選挙区制である。例えば、ある選挙区で A 党の候補者が 40%、B 党の候補者が 35%、その他の候補者が 25% の得票であったとき、小選挙区制の場合、当選するのは A 党の候補者 1 名のみとなる。もし、1 選挙区から 2 名を選ぶ中選挙区制なら A 党候補者と B 党候補者の 2 名が当選することになる。仮に、すべての選挙区が小選挙区で、かつ一律に A 党が 40%、B 党が 35%、その他が 25% の得票であったとすれば、A 党が全議席を獲得することになる。得票数が 1 位にならないと当選できないため、ある程度支持基盤の強い政党しか生き残れない。

小選挙区制の長所は **大政党が有利になり政局が安定すること** である。

また、選挙区が狭いため、候補者側からすると広報活動に必要な **選挙費用が比較的少なく** てよいわけで、金権政治へ陥る危険性が大選挙区制に比べると小さい。また、定数 1 名のため候補者の乱立は避けられ、有権者側からすると、候補者の情報が得やすく、政策の違いが明確でわかりやすい選挙となる。

しかし、1 位以外の候補者に投じられた票がすべて無効になる。当選者以外の候補者に投じられた票、すなわち **死票は政治に反映されない** わけで、**少数意見を反映しにくくなる**。これが、小選挙区制の短所である。

[問題 7]

次の文のような特徴があるのは、小選挙区制と比例代表制のどちらの制度か。

- ① 死票が出て有権者の意志が反映されにくい。
- ② 多党制が生まれやすく、連立政権がつくられることが多い。
- ③ 多数党による単独政権が成立しやすい。

[解答欄]

① 小選挙区制	② 比例代表制	③ 小選挙区制
----------------	----------------	----------------

[問題 8]

現在の衆議院議員選挙は、小選挙区制と比例代表制を組み合わせて行われている。次のア～エはどちらの制度と関係が深いのか、分類しなさい。

ア 有権者は候補者個人に投票する。

イ 有権者は政党に投票する。

ウ 多くの政党が乱立し、政治が不安定になるおそれがある。

エ 少数意見が反映されないおそれがある。

[解答欄]

小選挙区制：ア、エ	比例代表制：イ、ウ
-----------	-----------